

## 2006 年 AORC（アジア・オセアニア地域会議）報告

アジア・オセアニア地域の 7 ヶ国の NC が参加し AORC として活動を行っています。今年の活動概要を報告します。

### 1. AORC Regional Technical Meeting, 韓国, 5 月 24 日

出席者：韓国 1 名, 日本 1 名（服部幹事）, その他 AORC 対象国以外の参加者合計約 30 名

### 2. AORC 理事会, パリ Concorde La Fayette, 8 月 29 日

出席者：韓国 Koo 議長, オーストラリア Manglick 氏, マレーシア Salleh 氏, 中国 Li 氏, 日本 田井副委員長, 服部幹事ほか, インドネシアなど合計 16 名

#### (1) 新議長選挙

マレーシアがオーストラリア NC の Dr. Ashock Manglick を AORC の次期議長に推薦。満場一致で Dr. Manglick を AORC 次期議長とすることに決定した。任期は 2006 年 8 月～2008 年 8 月の 2 年間。

#### (2) Technical Meeting 開催予定

2007 年 10 月 31 日, 日本

中国, マレーシア, インドネシアからも AORC ミーティングを誘致したいとの申し出があった。

#### (3) その他

- ・ NC の無い国, あるいは NC の立ち上がったばかりのインドネシアのような国をサポートするために, 1 名/各国の WG ないしは TF を立ち上げることにした。
- ・ 現在, オブザーバーメンバーとなっている中国, インドネシアはアプリケーションレターを議長に送付することで, レギュラーメンバーとして登録することになった。
- ・ 韓国から, Regional Council の特色を出すためにはテーマを絞り込んでやるべきとの意見があり, "International Co-operation on Condition Monitoring System under Ubiquitous Environment" と題したパワーポイント資料が提供された。各国で持ち帰り, 次回の AORC で審議することにした。
- ・ 今回から参加した中国, インドネシアも活動に積極的であり, 新議長の元, AORC が発展していく雰囲気が出た。
- ・ E-mail 等により, タイムリーなコミュニケーションを心がけることを確認した。

以 上